

妊娠がわかったら

お問い合わせ先

こども課子育て応援係
TEL 62-1700
FAX 63-5003

母子健康手帳

妊娠したら医師の診断を受け、妊娠届を提出してください。母子健康手帳をお渡しします。母子健康手帳は妊婦健診や乳幼児健診、予防接種の時に必要です。おかあさんとお子さんの健康状態や成長の様子などを記録していきましょう。

持ち物

- ・妊婦のマイナンバーが確認できるもの（マイナンバーカードまたは通知カードと運転免許証など顔写真のある証明書）
- ・妊婦の健康保険証
- ・妊婦の振込口座が確認できる物
（出産・子育て応援ギフトを支給します）

※代理人（配偶者の方も代理人となります）が申請する場合、委任状（用紙はこども課にあります）、妊婦のマイナンバーが確認できるもの（マイナンバーカードまたは通知カード）、代理人の本人確認のため運転免許証など顔写真のある証明書をお持ちください。

※デジタルこども手帳「てくてく」とは
妊娠期の記録から、お腹の赤ちゃんの成長、生まれたお子さんの成長記録までを入力し、スマートフォンで確認することができます。また、予防接種の記録も入力することができます。



デジタルこども手帳
「てくてく」を
ぜひご利用ください！
（無料）



お問い合わせ先

こども課子育て応援係
TEL 62-1700
FAX 63-5003

妊産婦健康診査料助成

おなかの赤ちゃんやおかあさんの健康を確認するため、定期的な健診が必要です。見附市妊婦一般健康診査受診票（14回）と産婦健康診査受診票（2回）を、母子健康手帳とあわせてお渡しします。受診票を持参の上、産科医療機関で受診してください。県外の医療機関で妊産婦健康診査を受ける方は、事前にこども課にご連絡ください。

※市外へ転出されたその日から、見附市妊産婦一般健康診査受診票は使用できません。転出先で、受診票を発行してもらってください。



お問い合わせ先

こども課子育て応援係
TEL 62-1700
FAX 63-5003



お問い合わせ先

こども課子育て応援係
TEL 62-1700
FAX 63-5003

妊産婦医療費助成事業



お問い合わせ先

こども課子育て応援係
TEL 62-1700
FAX 63-5003

妊婦歯科健診

妊娠期のお口の健康状態が、赤ちゃんの発育や虫歯にも影響を与えます。また、ホルモンバランスの変化から、お口のトラブルも起きやすい時期です。母子健康手帳とあわせて見附市妊婦歯科健診問診票をお渡しします。問診票を持参の上、市内の「妊婦歯科健診実施指定医療機関（母子健康手帳交付時にご案内）」で健診を受けましょう。

妊産婦医療費助成

妊産婦が支払う保険内医療費の自己負担額から一部負担金を除いた額を助成します。

※助成期間は、母子健康手帳交付日または転入日から出産（流産を含む）した月の翌月末日までです。

※申請期間は、受診した月の末日から2年後までです。

<一部負担金>

通院	1日	530円
入院	1日	1,200円
訪問看護	1日	250円
調剤	0円	（無料）



※詳しくは、「見附市妊産婦医療費助成事業のご案内」をご覧ください。妊娠届出時にお配りしています。スマートフォンなどで左記QRコードを読み取りご覧いただくことも可能です。

持ち物

母子健康手帳／保険証／妊産婦名義の通帳／領収書／高額療養費・付加給付等の決定通知（該当者のみ）

◎妊婦のインフルエンザ予防接種の助成について

妊婦のインフルエンザ予防接種の費用を一部助成します。対象の妊婦には妊娠届出時に案内を配布します。詳しくは、見附市ホームページなどでご確認ください。

対象者	見附市に住所のある妊婦
対象期間	10月1日～3月31日
助成内容	1回1,000円（1人1回まで）



妊婦訪問

貧血、妊娠高血圧症候群などで訪問指導が必要な場合に、助産師または保健師が訪問して生活についての相談や血圧測定などを行います。

えほん券配布場所

こども課子育て応援係
TEL 62-1700
FAX 63-5003

えほん券引換場所・
お問い合わせ先

見附市図書館
学校町1-3-43
TEL 62-3759
FAX 62-3740



お問い合わせ先

こども課子育て応援係
TEL 62-1700
FAX 63-5003

子育て応援カード



お問い合わせ先

都市環境課地域交通係
TEL 62-1700
FAX 62-7062

マタニティ・ブックスタート

「えほん券」を母子健康手帳とあわせてお渡しします。

赤ちゃんが生まれるまでに見附市図書館にお越しください。

絵本の楽しさを思い出していただき、生まれてくる赤ちゃんにゆったりとした楽しい時間が過ごせるように、えほんコーナーや赤ちゃんコーナー(名前の本・マタニティの暮らし・離乳食等)を紹介します。絵本も1冊プレゼントします。

※ブックスタート(4か月児健康診査で実施)ブックステップ(3歳児健康診査で実施)の時に、年齢に応じた絵本の紹介、「見附の子どもの本(乳幼児向け絵本リスト)」と絵本のプレゼントがあります。

子育て応援カード

18歳未満のお子さんがあるご家庭に、協賛店で様々な割引や特典を受けることができるお得なカードを交付しています。(お子さんが18歳になる年度末までです。)第1子妊娠中からご利用になれます。第1子母子健康手帳交付時・転入時に交付します。

※出生後はお子さんの名前をカードに記入してご利用ください。

※有効期限を過ぎても対象となる世帯は、有効期限前までにカードを郵送します。(有効期限は、3年更新のため2025年3月31日までです。ただし、途中で18歳になるお子さんがいる世帯は18歳になる年度末までとなります。)

※市外へ転出された場合は使用できません。

コミュニティバス専用カードをご利用ください

中学生・高校生には、コミュニティバス専用カードを交付しますので、こども課までお越しください。

※カードを利用することで運賃が半額となります。

- 再交付(紛失など)はこども課までお越しください
- 追加交付(1世帯につき1枚まで)はお手持ちの子育て応援カードをお持ちいただきこども課までお越しください

コミュニティバス専用無料券(中学生以下)

中学生以下のお子さんが無料でコミュニティバスを利用できるコミュニティバス専用無料券を配布しています。配布される無料券をバスの運転手に提示することで運賃が無料となります。

※平日午前6時~9時の通勤通学の時間帯については混雑回避のためご利用できません。

妊産婦へのおもいやり

お問い合わせ先

こども課子育て応援係
TEL 62-1700
FAX 63-5003

申請場所

1. こども課子育て応援係
2. 健康福祉課障害福祉係
3. 新潟県障害福祉課 または 各地域振興局健康福祉(環境)部

▼※以下に郵送も可
新潟県福祉保健部障害福祉課
計画推進係
〒950-8570
新潟市中央区新光町4-1

▼※申請書はこちらからもダウンロードできます



新潟県思いやり
駐車場制度

交付場所

1. こども課子育て応援係
TEL 62-1700
2. 保健福祉センター
健康福祉課障害福祉係
TEL 61-1380

新潟県おもいやり駐車場制度

歩行が難しい妊娠7か月(妊娠24週)以降の妊産婦の方へ、障害者等駐車スペースを利用するための許可証を交付します。申請書受付後、利用証を交付します。

妊産婦の交付対象者は、「原則として妊娠7か月から産後1年半までの方」で、なおかつ、歩行が困難又は歩行に配慮が必要な方です。



持ち物

母子健康手帳

※妊娠7か月(妊娠24週)より前であっても、医師から安静の指示がある場合などは、歩行困難である旨が記載された診断書(原本)を添付することで申請が可能です。

ヘルプマーク

ヘルプマークとは妊娠初期の方や外見では分かりにくい病気を抱えている人などが援助や配慮を受けやすいように、周りから見やすい位置につけるマークです。こども課または健康福祉課でお渡ししています。(持ち物不要)



出産におむけて

見附市子育て支援サイト スマイルみっけ

子育て中の方やこれから子育てをするみなさんへ情報を発信しています。ぜひ、ご活用ください。

- 年齢別のイベント情報
- 子育て応援マップ
- 子育てお悩み相談メール
- 保育園等空き情報

見附市LINE公式アカウント

欲しい情報で「子育て情報」に✓を入れると、子育てに役立つお知らせやイベント情報を配信します。お子さんの生年月日を登録すると、年齢・月齢に応じた予防接種や健診の案内も受け取れます。(子育てフォロー配信)

お問い合わせ先

こども課子育て応援係
TEL 62-1700
FAX 63-5003



スマイルみっけ



LINE 友だち登録

お問い合わせ先
お申し込み先

学校町子育て支援センター
(ネーブルみつけ内)
TEL 62-7803
FAX 62-7813

出生祝い品「おくるみ」贈呈事業

赤ちゃんの誕生を市全体でお祝いする気持ちを込めて、ママグループとニット組合で開発した上質な見附産の「おくるみ」をプレゼントします。おくるみのほか、授乳ケープやひざ掛けなど6通りにお使いいただけるデザインで、柄は3種類あります。妊娠7か月頃お送りする支援レターに申込書を同封しますので、学校町子育て支援センターに提出し、「おくるみ」をお受取りください。

出産・子育て応援ギフト

全ての妊婦や子育て家庭が安心して出産・子育てできるよう、面談等を通じて身近で相談に応じるとともに、出産・子育てを応援するため、妊娠届出時および新生児・産婦訪問の面談実施後に給付金を支給します。また、妊娠7か月頃、支援レターを郵送します。

出産応援ギフト	5万円	妊娠届出時に申請
子育て応援ギフト	5万円 (新生児1人当たり)	新生児・産婦訪問で 申請書をお渡しします

お問い合わせ先

子ども課子育て応援係
TEL 62-1700
FAX 63-5003

出産・子育て応援ギフト



赤ちゃんがほしい方へ

お問い合わせ先

子ども課子育て応援係
TEL 62-1700
FAX 63-5003

不妊治療費助成

不妊治療にかかった費用のうち、最大8万円までを助成します。なお、保険適用および高額療養費制度を優先します。(年齢制限はなく、1子につき6回を上限)

持ち物

見附市不妊治療費助成事業受診等証明書／領収書と治療内容明細書／状況に応じて全部事項証明書又は戸籍謄本／事実婚の場合は事実婚関係に関する申立書／その他の関係書類(高額療養費の支給決定通知書等)／振込口座の分かる通帳／健康保険証

不育症医療費助成

不育症治療にかかった医療費の2分の1の額を助成します。1年度30万円を限度に通算5年までです。

保険適用内医療費は、自己負担のうち一部負担金を除いた2分の1の額を助成します。(母子健康手帳交付後は、妊産婦医療費助成に切り替わります。)

<一部負担金>

通院	1日	530円
入院	1日	1,200円
調剤	0円	(無料)

持ち物

見附市不育症治療等受診等証明書／領収書と治療内容明細書／夫婦の保険証／その他の関係書類(新潟県不育症検査費用助成事業に関する決定通知書等)／妻名義の通帳

不妊治療費助成



お問い合わせ先

子ども課子育て応援係
TEL 62-1700
FAX 63-5003

不育症医療費助成



見附市こども家庭センター

妊娠・出産・子育ての相談窓口です

産前・産後のからだのことや育児のこと、なんでもお気軽にご相談ください。

妊娠

- ・はじめての妊娠、
出産で心配
など



産後

- ・産後ケアを利用
したい
- ・お子さんの発育
は順調?
- ・泣きやまなくて
つらい
など



子育て

- ・健診や予防接種
について
- ・こどもの発達が
心配
- ・家庭の問題(虐待・
ヤングケアラー等)を相談
したいなど



こども家庭センターは、妊娠期から
子育て期にわたり支援を行います。

☆子育て支援機関と連携し
みなさんの子育てを応援します☆

問い合わせ

見附市こども家庭センター

(見附市教育委員会子ども課 子育て応援係)

〒954-8686 見附市昭和町2丁目1番1号

TEL.0258-62-1700(代表)

【受付時間】月～金曜(祝日、年末年始除く)8:30～17:15

出産までのスケジュール

時 期	初期			中期			後期		
月	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月
週 数	4~7週	8~11週	12~15週	16~19週	20~23週	24~27週	28~31週	32~35週	36~40週
妊婦検診	4週間に1回			2週間に1回			1週間に1回		
自分や家族ですること	<input type="checkbox"/> 母子健康手帳と妊産婦健診受診券を受け取る <input type="checkbox"/> 妊娠届出後の面談を受ける <input type="checkbox"/> 見附市公式LINE・デジタルこども手帳「てくてく」を登録する <input type="checkbox"/> 出産する病院を決めて、予約をする <input type="checkbox"/> お酒、たばこをやめる <input type="checkbox"/> 家族や周囲の人に近くで喫煙しないように配慮してもらう <input type="checkbox"/> 里帰り出産をするか決める <input type="checkbox"/> 妊娠中の食事や生活について情報収集			<input type="checkbox"/> 育児グッズを準備する <input type="checkbox"/> 市や産院のパパママ学級・沐浴教室に参加する <input type="checkbox"/> プレママおはなし会に参加する <input type="checkbox"/> MOM UP PARK by 健幸スマイルスタジオに参加する <input type="checkbox"/> 産後の家事・育児の分担を家族で話し合う <input type="checkbox"/> 近所の小児科や地域の交流の子育て支援センターなどの情報を集め、足を運んでみる <input type="checkbox"/> 里帰り出産の場合は産院を決める <input type="checkbox"/> 7か月頃、出産・子育て応援ギフト「支援レター」が届く ※アンケートに回答する ※面談を希望する場合、右のQRコードから予約する			<input type="checkbox"/> 希望者は産前の面談を受ける <input type="checkbox"/> 産前・産後のサービス(産後ケアなど)について利用を検討する <input type="checkbox"/> 上の子の出産時の体制を考える(パートナーの育児休暇取得、一時預かり、ファミリーサポート等) <input type="checkbox"/> 入院セットを準備する <input type="checkbox"/> 出産時の連絡先リストを作る(産院・タクシーなど) <input type="checkbox"/> 産後の生活をイメージし、自宅の環境を整える		
お仕事の関係	<input type="checkbox"/> 出産予定日を会社に伝える ●妊娠中の働き方(時間外労働、休日労働、深夜業の制限など)の希望を伝え、相談する <input type="checkbox"/> 体調が悪い場合は、医師や助産師に相談し、「母性健康管理指導事項連絡カード」を勤務先に提出する <input type="checkbox"/> 妊婦健診を受けるための時間が必要な場合は会社に申請する <input type="checkbox"/> 産休について、会社に報告し、取得する(出産後の働き方の希望を伝える) <input type="checkbox"/> 育休について家族で話し合い、会社へ申請する ~産後パパ育休も創設されました~ <input type="checkbox"/> 仕事の引き継ぎの準備をする ※妊娠、出産、育児休業等に関してハラスメントを受けた・解雇されたなどのお困りごとはありませんか?								

ぜひ、「ネウボラみつけ」をご利用ください

〈利用できるサポート〉

- 来所・オンライン相談
 - 電話相談
 - 妊婦訪問
 - パパママ学級・沐浴教室
 - プレママおはなし会
- ※それ以外の子育て支援事業については、本誌(みつけ子育てガイド)をご覧ください

●ネウボラみつけ…見附市保健福祉センター2F(TEL.0258-63-2860)



面談予約サイトはこちら

出産後のスケジュール

時 期	出 産	1 歳	2 歳
産婦健診	2週間健診	1か月健診	
乳幼児健診	1か月児健診	4か月児健診	7~8か月児健診
相談会	2~3か月 ママと赤ちゃん相談会	離乳食教室	
自分や家族ですること	<input type="checkbox"/> 出産後に必要な手続を行う、経済的な支援を受ける <input type="checkbox"/> 出生届 <input type="checkbox"/> 公的医療保険の加入 <input type="checkbox"/> 児童手当 <input type="checkbox"/> 児童扶養手当 <input type="checkbox"/> 子ども医療費助成 <input type="checkbox"/> 出産育児一時金 <input type="checkbox"/> 出産手当金 <input type="checkbox"/> 産前・産後の国民年金保険料の免除(第1号被保険者の方) <input type="checkbox"/> 産前・産後の国民健康保険税の免除(国民健康保険被保険者の方) <input type="checkbox"/> 妊産婦医療費助成 <input type="checkbox"/> 医療費控除 <input type="checkbox"/> 新生児・産婦訪問で出産後の面談を受ける <input type="checkbox"/> 生後4か月頃までに、出産・子育て応援ギフト「子育て応援ギフト申請書」を提出する <input type="checkbox"/> 産後のケアや子育てのサポートを利用する <input type="checkbox"/> かかりつけの小児科を決める・予防接種を予約する <input type="checkbox"/> 地域の子育て講座や交流の場(子育て支援センターなど)を利用する 〈利用できるサポート〉 ネウボラみつけ <input type="checkbox"/> 新生児・産婦訪問 <input type="checkbox"/> 産後ケア事業(助産師・ヘルパー訪問、日帰り、通所) <input type="checkbox"/> 産前・産後サポート事業 子育て支援センター <input type="checkbox"/> 一時預かり <input type="checkbox"/> ファミリー・サポート・センター その他 <input type="checkbox"/> 一時保育 <input type="checkbox"/> 病児・病後児保育室		
お仕事の関係	<input type="checkbox"/> 出産後、慣らし保育期間などを踏まえて、職場復帰の時期を改めて検討する <input type="checkbox"/> 保育所の情報を集め、足を運んでみる→利用申込みをする <input type="checkbox"/> 育児休業給付金を申請する(原則会社経由) <input type="checkbox"/> 産前産後の社会保険料(健康保険・厚生年金)の免除を申し出る(原則会社経由) (※) 出産前に申請をすることも可能です。 <input type="checkbox"/> 育児休業取得中の社会保険料(健康保険・厚生年金)の免除を申し出る(原則会社経由) <input type="checkbox"/> 職場復帰に向けて家族で育児・家事の分担や働き方を話し合う <input type="checkbox"/> 夫婦それぞれが職場復帰後の働き方(短時間勤務や残業免除等)について会社と相談する <input type="checkbox"/> ファミリー・サポート・センター等の利用を検討する		

こども家庭センター

お問い合わせ先

こども課子育て応援係
TEL 62-1700
FAX 63-5003

ネウボラみつけ
TEL 63-2860

子育てに関するお悩みについてサポートします

見附市では令和5年4月から、教育委員会こども課内に、子育てに関する相談窓口として、見附市こども家庭センターを設置しました。

見附市こども家庭センターは、妊娠期から子育て期にわたるまでのあらゆる相談や困りごとに対応できるワンストップの相談窓口です。

妊娠・出産・子育てに関することについて、ひとりで悩まず、お気軽にご相談ください。

専門職員が必要に応じて各関係機関と連携をし、継続的な支援を行います。また秘密は厳守します。

●相談内容

【妊産婦の方や18歳未満のお子さんがある家庭の方など】

例：こどもの発育・発達か心配、子育てがづらい、育児に悩んでいる、こどもにイライラしてしまう、登校・登園を渋る、虐待の心配がある・・・など

【地域の方、専門機関の方など】

例：近所でこどもの泣き声や大人の怒鳴り声が頻繁に聞こえる、こどもが夜1人で家にいる、家族の世話をしている・・・など

●相談時間

月～金曜日 8:30～17:15（祝日、年末年始を除く）



こども家庭センター ネウボラみつけ

「ネウボラ」とは、フィンランド語で「アドバイスの場」という意味です。見附市保健福祉センターで妊娠期から就学前の相談を実施しています。

●スタッフ

・助産師 ・発達支援相談員 ・保育士
・公認心理師 ・言語聴覚士 ・保健師

●費用/無料

（一部、産後ケア事業や保険料など実費がかかるものがあります。）

●開設時間 月～金曜日 9:30～16:30

●問い合わせ先 見附市学校町2丁目13番30号 見附市保健福祉センター2階
電話 0258-63-2860

【妊娠】

・母子健康手帳交付(ネウボラみつけ もしくは 市役所4階)
・プレママおはなし会・パピママ学級・沐浴教室
・MOM UP PARK by 健幸スマイルスタジオ
(会場は学校町子育て支援センター)



【出産】

・新生児・産婦訪問(助産師が訪問します)
・親子の絆づくりプログラム「赤ちゃんがきた！」
・インファント(赤ちゃん)マッサージ
・ママと赤ちゃん相談会
・MOM UP PARK by 健幸スマイルスタジオ
(会場は学校町子育て支援センター)



【産後ケア事業】

・訪問型 産後ケア(有料 申請が必要)(看護型・ヘルパー型)
・日帰り型 産後ケア(有料 申請が必要)
・通所型 産後ケア(無料)

【育児】

・発達相談
・初期療育『つぼみ』
・療育教室『のびのび』『ステップアップ教室』
・ことばの相談室『すこやか』
・すくすく園児応援事業(園訪問)



産前サポート

オンライン参加も可能です♪

事業	時間	対象	内容
パパママ学級	年6回 午後	妊娠中のママとパパ	赤ちゃんが生まれるとどんな生活になるのか、イメージをしながら夫婦で話し合しましょう。
沐浴教室			赤ちゃんのお風呂の入れ方やアフターケアをお伝えします。赤ちゃん人形を使用して、沐浴練習もできます。
プレママおはなし会	月1回 午後	妊娠中のママ	妊婦さん同士楽しくお話しをしましょう。助産師・管理栄養士のちょっとしたためになる話もあります。
MOM UP PARK by 健幸スマイル スタジオ	月1回 午前(会場は、学校町子育て支援センター)	妊娠中(16週以降)のママ	運動&交流プログラムでプレママ、ママの健幸をサポートするスタジオです。 

産後サポート

事業	対象	内容
新生児・産婦訪問	おおむね産後1か月までの赤ちゃんがいるすべてのご家庭	助産師が訪問し、ママの体調と赤ちゃんの成長をいっしょに確認します。母子健康手帳の「出生連絡票(はがき)」をこども課へ提出してください。訪問先が市外の場合は、訪問先の市外へ依頼します。子育て応援ギフトの申請書をお渡しします。
親子の絆づくりプログラム「赤ちゃんがきた！」	生後2～5か月の赤ちゃん(第1子)と初めて赤ちゃんを育てている母親	仲間づくりや親子の絆づくり、少し先を見通した育児の基礎知識の学習を行うプログラムです。赤ちゃんと一緒に参加して、参加者同士たくさんお話ししましょう。4回コースで、年4回実施しています。
インファント(赤ちゃん)マッサージ	新生児からハイハイをするまでの赤ちゃんとその親	親子の絆づくりを大切にしています。赤ちゃんからのメッセージを受け取り、ふれあいの時間を楽しみましょう。4回コースで、年4回実施しています。
ママと赤ちゃん相談会	生後2～3か月の赤ちゃんがいるご家庭	育児のことで相談したいこと、赤ちゃんの成長発達が相談できます。ふれあい遊びやスキンケアのミニ講座もあります。
MOM UP PARK by 健幸スマイル スタジオ	おおむね6歳(就学前)のお子さんのママ	運動&交流プログラムでプレママ、ママの健幸をサポートするスタジオです。お子さんと一緒に参加できます。(会場は、学校町子育て支援センター)

産後ケア事業

見附市に住所のある、おおむね1歳までのお子さんを持つおかあさんが利用できます。

事業	内容	利用方法
訪問型 産後ケア事業	看護型 自己負担金：1回あたり1,000円 助産師が自宅へ訪問し、沐浴・乳房ケア・授乳指導・育児相談などを行います。(1人5回まで) ※土日は対応できない場合があります。	事前に申請が必要です。 申請は、 ・ネウボラみつけ ・こども課子育て応援係で、受け付けています。
	ヘルパー型 自己負担金：1時間あたり570円 シルバー人材センター会員が自宅へ訪問し、家事のお手伝い(掃除・洗濯・買い物・食事作りなど)を行います。(1人10時間まで) 1時間あたり1,140円の半額を見附市が助成します。	
日帰り型 産後ケア事業	自己負担金：1日あたり2,000円(昼食付) 医療機関や助産所で、沐浴・乳房ケア・授乳指導・育児相談などが受けられます。また、赤ちゃんを預け、ゆっくりと休息を取ることができます。 ・茅原クリニック(三条市) ・八幡産科婦人科医院(長岡市) ・産後ケアハウス ねんねこ(長岡市)が利用できます。 ※利用中、母1人での外出はできません。	
通所型 産後ケア事業	無料で利用できます。 ※ただし、乳房マッサージは1回あたり1,000円 ネウボラみつけで、助産師による授乳・育児相談と赤ちゃんの体重測定などを行います。1回1時間程度。	予約が必要です。 電話で、ご予約ください。

発達支援相談室 対象：1歳6か月～就学前まで

事業	会場等	対象	内容
発達相談	月～金曜日 9:30～16:30 発達支援相談室 予約が必要です。	就学前までのお 子さんをお持ちの 方	ことばの発達や動きが激しい、伸びが ゆっくりなど、お子さんの成長や発達で 心配なこと、就園、就学に向けての不安 などご相談ください。発達支援相談員が 対応します。
初期療育 「つぼみ」 療育教室 『のびのび』 『ステップアップ教室』	月2回 9:30～11:30 保健福祉センター 母子保健指導室	就学前までの発 達が気がかりな お子さん(医療 機関などでの療 育を受けている 子は除く)	お子さんの苦手なところや支援が必要な ところを見極め、適切な支援が受けられ るようにしたり、家族がお子さんを理解 し、お子さんに合った関わり方や支援方 法を助言します。
ことばの相談室 『すこやか』	月2回 発達支援相談室 予約が必要です。	就学前までのこ とばに関する心 配事があるお子 さん	発音をはっきりしない、どもる(ことば のはじめを繰り返す・ことばのはじめで つまる)など、発音や吃音の心配事につ いて、言語聴覚士と相談ができます。
すくすく園児 応援事業	6月ころ(春) 11月ころ(秋) 市内保育園 認定こども園	市内の保育園・ 認定こども園に 通うお子さん	公認心理師、嘱託指導主事、保育士指導 員、発達支援相談員、保健師等がチー ムを組み、市内の保育園、認定こども園を定 期的に訪問し、集団生活でのお子さんの 発達を支援します。

オンライン相談

ネウボラみつけ、こども課での来所相談と併せて、予約制でオンライン相談を行っています。
下記 QR コードからお申込みください。相談は無料です。相談日は、メールもしくは電話で
ご相談させていただきます。

対応可能な相談内容

- ネウボラみつけ** 助産師、発達支援相談員が対応します。(電話 0258-63-2860)
 - ・妊娠・出産・授乳に関すること
 - ・子育て・発達に関すること
- こども課** 管理栄養士、保健師が対応します。(電話 0258-62-1700)
 - ・離乳食・食事に関すること など

実施方法

Zoom を使用します。

